

おぼらふくし ビレッジだより



発行：おぼらふくしビレッジだより編集委員会
〒470-0564 愛知県豊田市沢田町座内22番地

障がい者支援施設 小原寮

クリスマス会

十二月二四日、クリスマス会が開催されました。今年も各フロアユニットごとに出し物が出され、ボランティアの方、利用者のご家族の方にも参加していただき、和やかな雰囲気で行われました。

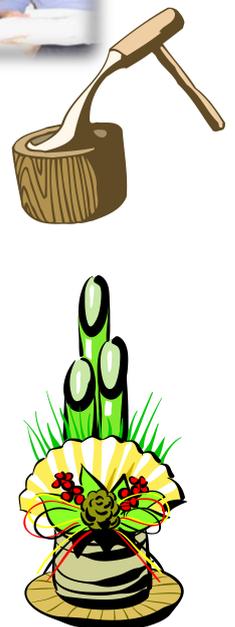
A棟一階はクリスマススマーチに合わせて合奏して、みんな楽しく歌いました。A棟二階は「桃太郎」の劇を、練習通りに楽しく演じることが出来、B棟一階はハンドベルによる合奏を心を込めて演奏しました。また、B棟二階はクリスマスソングを全員で合奏して歌いました。C棟はギターに合わせて利用者が独唱し、歌に合わせて踊りました。どのフロアユニットも利用者と職員が一体となり、一生懸命がんばりました。観ている利用者も、とても楽しい時間を過ごしたのではないかと思います。

十二月二七日に餅つき会を行いました。はじめに寮長に一日ついでいただき、その後利用者が交代で餅をつきました。重い杵を振り上げ、力いっぱい餅をつくことができました。餅つき会場にはつきたての餅の試食やお菓子、ジュース等も用意されており、食べながら餅をついて楽しい時間を過ごすことができました。

餅つき会



できあがった餅は昼食で提供され、あんこ・きなこ・大根おろしをつけて美味しくいただきました。また、鏡餅も作られました。各フロアユニットに飾られました。





冬休みは楽しいことがいっぱい!

日本モンキーパークへ行ってきたよ!



冬はいろいろなイベントがありました。クリスマス会、お餅つきや園外へ出掛けたり、美味しいご飯を食べべたりと皆で楽しく過ごしました。

**障害児入所施設
小原学園**

小原学園のおせち料理♡



書き初めも行い、新年会ではお昼にすぎ焼きを食べ、恒例のカルタ取りで大いに盛り上がりました。平成二十六年の新しい年は近くの神社へ初詣に出掛けみんな近くなりました。今年一年健康に過ごせるようにしたいです。



ボランティアさんいつもありがとうございます!

たくさんの方のボランティアの協力・寄贈に感謝致します。

- ・ びよママ様 ハンドベル交流
- ・ ごろにやーご様
- ・ 絵本の読み聞かせ
- ・ 高木様 折り紙交流
- ・ 世戸口様 パステル画教室
- ・ 小沢屋商店様 駄菓子屋
- ・ 安藤様 パン作り交流
- ・ トヨタ自動車三好工場様
- ・ 小原地区民正委員様
- ・ 清掃活動
- ・ 佐藤治様
- ・ 太鼓演奏ボランティア
- ・ アンサンブルラウラ様
- ・ クリスマス会・出し物
- ・ 加藤様・ミーコ様
- ・ クリスマス会・出し物
- ・ 愛知県地域婦人団体連絡協会様
- ・ 洗濯石鹸寄贈
- ・ サンアミューズメント様
- ・ クリスマスブーツ寄贈
- ・ サンワグループ様 鶏肉寄贈
- ・ 豊田コロナ様
- ・ 株式会社遊都様
- ・ 株式会社善都様
- ・ 豊岡商事株式会社様
- ・ 有限会社ひまわり商事様
- ・ パチンコ玉越様
- ・ お菓子の寄贈

(順不同)

こらむ

社会福祉法人 昭徳会
理事長 鈴木正修
(大乗山法音寺山首)

中国古典の『大学』に、次の一節があります。

「君子は、必ず其の独りを慎むなり」

立派な人物というものは自分独りでいる時、つまり他人が見ていない時でも己をしつかりと律していくという意味です。

『大学』ではこの「慎独」を非常に重視し、一角の人物になるための一番の基本としています。また、『大学』には次のような言葉があります。

「小人間居して不善を為し、至らざる所無し」

小人とはつまらない人、ここでは普通の人と言っても良いでしょう。要するにほとんどの人は、暇があつて独りでゆつくりしているところくなことをしでかさないということです。

たとえば、定年を迎えれば、それまで自分を束縛していたものから解放され、毎日が日曜日となります。

しかし、そこで慎独に努め、自分をさらに練り上げていこうという人はよほどの人物といえるでしょう。

極端な例を挙げますと、獄中の日々はある意味、間居の極みともいえます。

これは大変な苦痛であり、普通の人にはとても耐えられるものではありません。

松下村塾で多くの維新の志士たちを導いた吉田松陰は獄中にあつても昼夜読書に励み、獄中という場でさえ自己を磨く努力を怠りませんでした。その姿勢は見事という他ありません。

彼のその姿は牢番や、他の受刑者を感化し獄中で勉強会が始まり、松陰はそこで『孟子』の講義をしました。それが今、有名な『講孟余話』として残っています。

しかしながら多くの人は、長く間居するところくなことを考えないものです。

世の娯楽は、そういう人がせめて何かに熱中し、よからぬことをしでかさないためにあるともいえます。真に優れた人物は、そういうものを必要としていません。

独りの時間に何をしているか。自分を少しでも高めていくためにも、他人の見ていないところでも己を律し、より有意義な時間を重ねてゆきたいものです。

障がい者支援施設 小原寮

年末は皆で忘年会！

大晦日は忘年会として、A棟一階と二階の利用者で、夕食の手巻き寿司の具材を調理し、楽しく手巻き寿司パーティーをしました。大人の施設なので、もちろんお酒を飲みたい方はビールやチューハイを飲んでほろ酔い気分になっていました。また忘年会では、カラオケも楽しみ、各々自慢の演歌やJ・POPなどを熱唱していました。中には、振りつけもしながら歌って大変盛り上がりました。一年の労を労い、良い年越しを過ごせました。「来年も一年間、元気にがんばるぞ！」



「お知らせ」

小原寮グループホーム事業計画がスタートしました。一月に無事土地の購入が済み、本格的に建物・運営に対する検討が始まっています。利用者には新たな生活のステージを提供したいという思いで三年間かけて準備してきましたが、やっとスタートラインに立ちました。これから大変なこともたくさんあると思いますが、それ以上に『夢』の詰まったプロジェクトです。『利用者には新たな人生を！職員には新たな情熱を！』が目指すところです。おつて進捗状況を報告させていただきます！



寄贈・ボランティアをいつも ありがとうございます

- ・井本岩男様 (クリスマスケーキ)
- ・さんわグループ (㈩オールドリバー様(鶏肉))
- ・東山町 (㈩ハイブリッジ様 (お菓子))
- ・雨宮牛乳様 (牛乳)
- ・養田魚子様 (中村里美様(お茶指導))
- ・中根明美様 (松本衣絵様(お茶指導))
- ・勝上糸子様 (踊り指導)

特別養護老人ホーム 小原安立

ボランティア 交流会



二月七日当施設にてボランティアさんとの交流会を開催しました。

昨年度、職員に向けて「施設に来てほしいボランティア」についてアンケートを行い、調査の結果第1位は傾聴ボランティア、続いて繕い物、車椅子修理、慰問等でした。そこで今年度発足した地域貢献委員会のスマイルチームが中心となり、地域主催のボランティア連絡会や社会福祉協議会等へ積極的に訪問し、ボランティアの必要性についてお話をさせていただきました。この活動を機に施設に関心を持っていただく方が一組、二組と増え、開設当初からご協力いただいているボランティアさんの他に、六組十名ものボランティアさんに加入していただくことができました。

今回の交流会は当施設を理理解していただくことを目的に、施設説明やユニット見学、昼食試食会を行いました。ボランティアさん同士も相互交流や介護相談員さんもお加わり、期待に胸が膨らむような情報をたくさんいただきました、充実した交流会となりました。

ご参加いただいたボランティアさん、ありがとうございました！



ボランティアさんいつもありがとうございます！

- ・近藤様(お茶会)
- ・野上様(ホーミーダンス)
- ・美心会様(お話相手)
- ・おしゃべり仲間様(お話相手)

- ・高山様(行事準備)
- ・トヨタ自動車様(車イス修理等)

高齢者グループホーム 小原安立

日々の暮らしから

グループホームでは、二、三年度も花見や紅葉狩り等、四季折々の自然を満喫したり、地域のイベント等に参加して交流を深めてきました。

十一月末には豊田市防災センターに出かけ、施設内を見学し、暴風や地震が実際に起きたらどうなるかを体感し、貴重な体験をさせていただきました。



ホーム内では、日々の食事作りの他、梅干、らっきょう、干し柿を作り、昔ながらの

知恵を出し合い、食卓をにぎやかにしながら共同生活を営んでいます。



また、学習療法に取り組み始めたり、五年目になりませんが、利用者さんとのコミュニケーション

を図る充実した時間が持て、一緒に答えを考えたり、ヒントを出したり、時には脱線してお喋りを始めたりと楽しみながら行っています。学習を始めたことがいろいろな面で活かされていきます。

健康と安全管理に努めるながら、一人ひとりに真心の支援をさせていただきます。職員一同思っています。

